

俵橋小学校閉校事業趣意書

盛夏の候、皆様におかれましては、ますますご清祥とお慶び申し上げます。日頃から俵橋小学校の教育活動に、特段のご理解とご支援を賜り心よりお礼申し上げます。

さて、俵橋小学校は、大正五年、私立中標津原野教育所として開校して以来、この令和元年度で百四年目を迎えます。このような長い歴史の中で、教職員をはじめ地域の人々の力を得ながら逞しく確かな教育実践を残してきました。

しかしながら近年の少子化により、少人数が故に教育活動が困難となる状況も生じており、これまで何度か、俵橋の子どもたちのために今後はどうあるべきか熟議を重ねて参りました。そして昨年一月、各町内会総会及び俵橋連合町内会総会にて、子どもたちの将来にとって最適な選択は何かという視点で、次世代を担う子どもたちの教育条件を最優先に考え閉校を決定しました。

つきましては、大正五年から今日に至るまで、俵橋の子弟の教育の任を負い、社会に数多くの有為な人材を輩出し、地域文化の精神的支えでもあった我が学舎へ百四年間の感謝の意を表すことを企図し、「俵橋小学校閉校事業協賛会」を設立し、左記の内容にて、事業の準備を進めております。

その事業と致しましては、次の事業を考えております。

- 記念碑の建立
- 閉校式典（令和元年十一月二十四日一〇〇〇を予定）
- ともしびを語る会（令和元年十一月二十四日一二三〇を予定）
- 閉校記念誌の作成（発送は令和二年三月を予定）

これらの事業につきましては、中標津町から助成金を頂くこととなっております。おりますが、母校の最後を飾るにふさわしい事業にして参りたいと存じますので、誠に勝手ながら関係各位の皆様にご御寄附をお願いいたします。趣旨をご理解の上、特段のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

俵橋小学校閉校事業協賛会	会長	中林	誠司
中標津町立俵橋小学校PTA	会長	福嶋	寿顕
中標津町立俵橋小学校	校長	今井	浩文

付記一

一 事業内容

- (一) 記念碑の作成
- (二) 閉校式典
日時 令和元年十一月二十四日(日) 一〇:〇〇～
式場 中標津町立俵橋小学校体育館
- (三) ともしびを語る会
日時 令和元年十一月二十四日(日) 一二:三〇～
式場 寿宴
- (四) 記念誌の作成
令和二年三月発刊予定

二 事業経費内訳

- (一) 事業費 六十万円
- (二) 式典費 五十万円
- (三) 記念誌費 百二十万円
- (四) 事務通信費 七十三万円

三 募金要項

- (一) 募金期間 令和元年六月一日より令和元年十月三十一日まで
- (二) 募金目標額 百二十万
- (三) 募金方法 一口五千円(ご寄付をいただいた方には、記念誌を送付させていただきます。)
- (四) 振込金融機関 ゆうちよ銀行 ○二七一〇 九 五〇五一二
口座名「中標津町立俵橋小学校閉校事業協賛会」

四 連絡先 中標津町立俵橋小学校閉校事業協賛会事務局

中標津町字俵橋九三八番地三 中標津町立俵橋小学校内

TEL〇一五三一七三一三八六九
FAX〇一五三一七三一三八二四